

仕事も研究も scheme で、と思ってネットワークまわりのコードを整備していたのだが、様々な理由で、ちょっと見送ることに。

ループ

「らせん」と同様に友人から借りた「ループ」を読んでもみる。
リング、らせんに比べて、あからさまな伏線のはりかた、
やや、幼稚さを感じさせる舞台設定ではあったが、
"上手" に話がまとまめられていた感じ。
生命の誕生、含目的な進化論など、私が日頃考えていたことにとても近い感じ。
この考えを進めていくとだんだん人生が嫌になってくるとは、
この前、飲み会のときに誰かに話してみたセリフ。
しかし、この作家、話の構成や言いまわしなどは流石で、
恐いのが苦手な私を、しっかり5時間ほどは、苦しめてくれました。
ところで、ビデオテープはなんで作られたんだろう
前二作のまとめであるというわりには、いろいろ勿体ないような気になります。

バイク

やはり、バイクにとっては雨よりも風の方が大敵。
ある程度の速度で走り始めると本当に車体が軽くなって、
風で右に左にふりまわされたり向かい風に浮きあげられそうになったり ...